



2019年度 EDGE-NEXT 共通基盤事業  
レジリエント社会の構築を牽引する起業家精神育成プログラム

# 復興プロセスを振り返って考える 未来のレジリエンス

- 神戸・東北・北海道を巡る -

阪神淡路大震災と東日本大震災における復興プロセスを振り返りながら、北海道で復興のあるべき姿を描き、さらに、今後発生するであろう我が国の災害に対して、新しい復興プロセスの在り方を考えることで、未来のレジリエンスについて考える機会を設けます。

## スケジュール

- 07/31	エントリー期間
2019/09/14 - 09/16	神戸
2019/10/12 - 10/14	東北
2019/11/02 - 11/04	北海道
2019/11/04 9:00 - 16:00	公開発表

## 応募方法

定員：15名程度

選考方法：事前課題による審査があります

受講料：学生 無料 / 一般参加は要相談  
(旅費・宿泊費は自己負担)

エントリーを含む詳細については下記URLにて随時更新いたします。

URL：[edge-next.eng.tohoku.ac.jp](http://edge-next.eng.tohoku.ac.jp)

## 問い合わせ先

東北大学大学院工学研究科 EDGE-NEXT事務局  
tel：022-795-5658

## 神戸

- 09/14 (土) 講義とワーク 「レジリエント社会について」  
「極度の状況変化を理解するーインフラ・心理ー」  
発表とフィードバック
- 
- 09/15 (日) 見学 人と防災未来センター  
講義とワーク 「発災・復旧・復興の時間的全体俯瞰」
- 
- 09/16 (月) 講義とワーク 「復興／防災・減災に係る価値と経済的価値」  
発表とフィードバック

## 東北

- 10/12 (土) 視察 女川町  
講義 「自助・共助・公助の仕組みを理解する」
- 
- 10/13 (日) 視察 雄勝町  
グループワーク
- 
- 10/14 (月) 発表とフィードバック

## 北海道

- 11/02 (土) 視察 厚真町  
講義 「復興／防災・減災に係る価値と経済的価値を両立させる」
- 
- 11/03 (日) 講義とワーク 「北海道のレジリエント社会の実現のために」  
「レジリエンスを高める事業を描く」
- 
- 11/04 (月) 講義 「レジリエンス起業家とは」  
発表とフィードバック